



## 常任委員会からの立派な呼びかけでした



12月3日（水）に全校朝礼が行われました。この中で常任委員会から、全校生に呼びかけがありましたが、どの委員会も今までで一番すばらしい呼びかけでした。みなさんもそう思いませんでしたか？全員が呼びかけの言葉を覚えて、大きな声で堂々と呼びかけていました。

もちろん、偶然にそうなったわけではありません。前日の2日（火）放課後に集まって練習しました。多くの先生方も参加して、何回もやり直しをしています。発表者は、家でも原稿を覚えるために何度も練習したことでしょう。ある先生は、「自分の責任をきちんと意識して、それを果たすために練習する姿に感動した」とおっしゃっていました。この大きな声や立派な態度が、詫間中学校をよりよくする原動力になっていくと信じています。全校生のみなさん、この各委員会からの呼びかけにしっかり応えていきましょう。

## 成績アップ 授業より大切なものってある？

誰もが、「勉強ができるようになりたい」「成績を上げたい」と思っています。でも、「そのために何をすればよいのかが分からない」という人が多くいます。何をすればよいのでしょうか？

ずばり、今までよりも授業に真剣に取り組めばよいのです。授業を受ける「心構えと態度」を変えればよいのです。12月から、3年生の各教室に右のような掲示を貼っています。これは中央委員会が作成した「授業の雰囲気は成績アップのカギ」です。ここに書かれている5つのことは当たり前のことですが、この当たり前のことができている人が何人いるのでしょうか。「こんなことで成績があがるのなら苦労しないよ」と思ったあなたに、次の文章を贈ります。

### 授業の雰囲気は成績アップのカギ

～より良い授業にするために～

- \* 時計を見て2分前には着席
- \* 気持ち良いあいさつで授業モードにチェンジ
- \* 先生の話は顔をあげて聞こう
- ・発表のチャンスを逃してはいませんか？  
（話の中にテストのヒントがあるかも・・・）
- ・授業中に私語をしない

～一回一回の授業を大切に～

多くの成功者と呼ばれる人たちが、「願望を紙に書いて持ち歩くと実現する」「目標を紙に書いて目につきやすいところに貼っておくと達成できる」というようなことを言っています。でも、「たかがそんなことで、自分の思ったとおりのことが本当に実現したら、人生苦労しないでしょう」と、ほとんどの人がやりません。

それに対して、ある作家の人はこう言っています。「成功者と呼ばれている人たちは、『紙に書いた』から成功できたのではない。『紙に書くといいよ』と言われたら、素直にやってみる人だから成功できたのだと、私は思います。やらずに否定するなら、誰にもできませんから。」

## ちょっとおもしろい話

二匹のカエルが、牛乳の入ったつぼの周りで飛び跳ねていましたが、突然、そのつぼに落ちてしまいました。一匹のカエルは、「ああもうだめだ」と叫んであきらめてしまいました。そして、ガーガー泣いて何もしないでじっとしているうちに溺（おぼ）れて死んでしまいました。

もう一匹のカエルも同じように落ちたのですが、何とかしようと思って、もがいて足を蹴っていっしょけんめい泳ぎました。すると足の下が固まりました。牛乳がチーズになったのです。それで、ピョンとその上に乗って外に飛び出せました。